

認知症になっても

9月は世界アルツハイマー月間です

安心して暮らせる街♥焼津市

認知症を理解する

認知症になると、認知機能が低下し、日常生活に支障をきたします。

2025年には、65歳以上の5人に1人が認知症になると予想されており、誰にでも起こりうる可能性があります。

認知症サポーターになろう

認知症サポーター養成講座を受講することで、認知症についての正しい知識が身に付きます。時間は60～90分で受講料は無料です。どなたでも受講することができます。

キャラバン・メイト

キャラバン・メイトは「認知症サポーター養成講座」を企画・開催し、講師を務めるボランティア団体です。焼津市キャラバン・メイト連絡会では、世界アルツハイマー月間中にさまざまな啓発活動を行います。

認知症の人とともに生きる

認知症になっても周囲の理解や見守りがあれば穏やかに暮らすことができます。認知症の本人やその家族を支え、ともに活動する「チームオレンジ」が認知症サポーターを中心に地域で立ち上がっています。